

## しんちゃん森の森林整備

6月5日（土）酒田市の西荒瀬保育園に隣接する国有林（庄内森林管理署と西荒瀬保育園で協定書を結んだ遊々の森「しんちゃんの森」新林国有林1131林班い1小班でクロマツ林の森林整備（2回目）を実施しました。

当日は前日の雨もおさまり、初夏を思わせる晴天に恵まれました。森林整備の参加者は、年長組園児の保護者12名、保育園の先生13名、朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター3名、庄内森林管理署1名、万里の松原に親しむ会2名総勢31名でクロマツ林の整備に挑みました。

最初に西荒瀬保育園門田理事長から「しんちゃんの森」の森林整備が進んでいることや更なる整備の必要性について、報告とお礼の話がありました。

次に、クロマツ林の整備を行うことが初心者な園児の保護者や保育園の先生方がほとんどだったので、庄内森林管理署の庄司流域管理調整官から整備作業のやり方、道具（唐鋏、下刈鎌、腰鋸）使い方、安全作業の心得、作業の注意点などの説明を受け作業にかかりました。

今回の整備内容は、下草刈の実施と灌木類の切り株掘り起こし・根元を地際から平滑に切る作業と刈払い物を集積する作業を行いました。灌木類の切り株掘り起こし作業では、園児の保護者（おとうさん）に力仕事をお願いしましたが、唐鋏の使い方が不慣れなこともあり、汗だくになり奮闘して下さいました。整備箇所にはツタウルシや灌木類の切り株が多くあり、なんぎしましたが、作業員全員の頑張りで「しんちゃんの森」が見違えるほど綺麗になりグレードアップしました。これからも、「しんちゃんの森」の整備を実施し、園児達が安全に遊ぶことができる環境づくりに取り組んで行くことを園児の保護者の皆さんと確認しました。

最後に、作業を終えて達成感を感じた作業員全員で記念写真を撮り解散としました。

